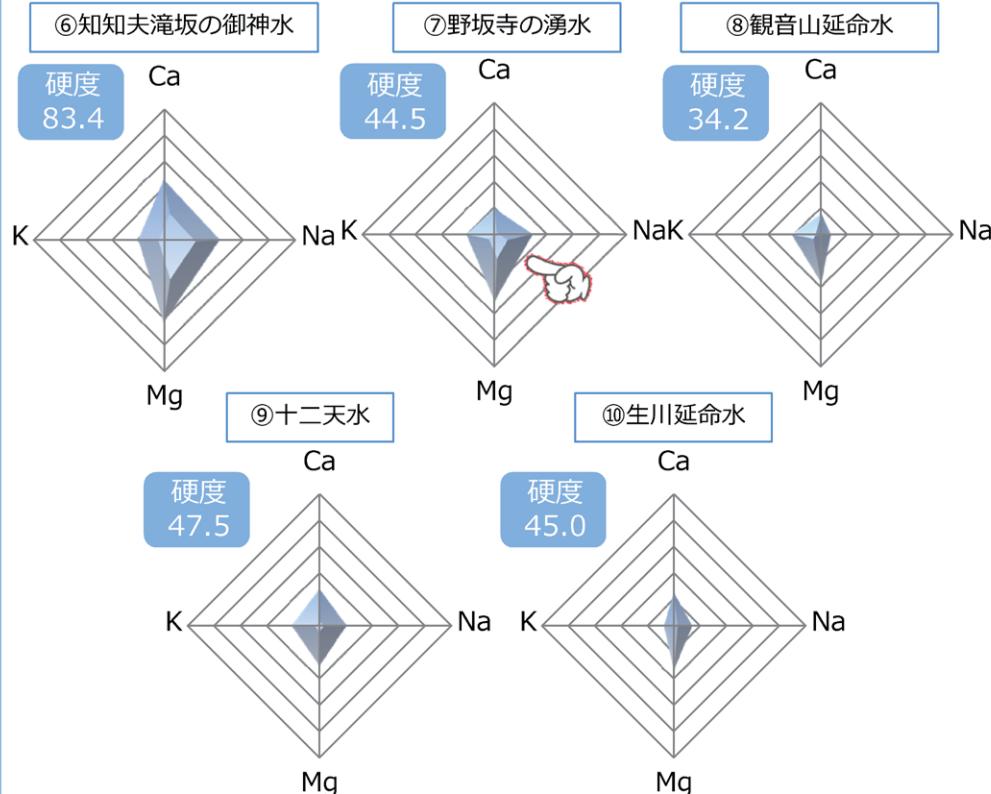


■秩父湧水の分類

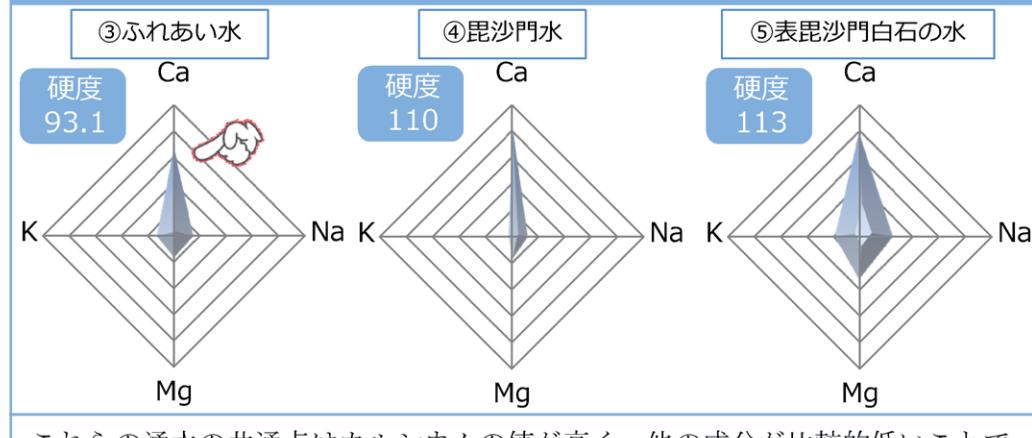
湧水の成分を比べてみるとそれぞれ特徴があるとともに地域ごとに共通点があることにも気付きます。今回調査した秩父の湧水達を下記のように分類してみました。

秩父・横瀬系



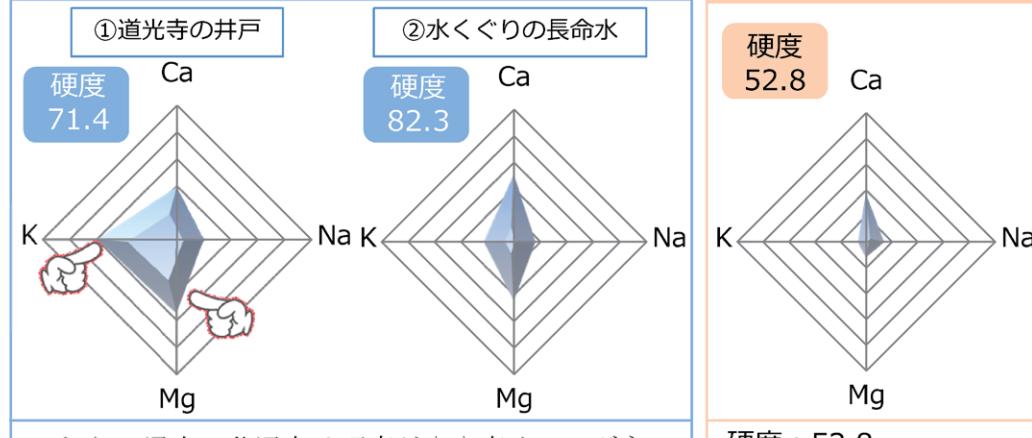
これらの湧水の共通点は知知夫滝坂の御神水を除きミネラルの含有量が少なく、硬度も低いということです。秩父といえば石灰岩をイメージしますが、これらの湧水は意外にもカルシウムの含有量が少ないことが解りました。知知夫滝坂の御神水は秩父市内の湧水であるにもかかわらず、ミネラルの特徴は皆野・長瀬系の湧水によく似たものとなっていました。

小鹿野系



これらの湧水の共通点はカルシウムの値が高く、他の成分が比較的低いことです。またこれらの採水地は距離が近く、同様の水源であることが推測されます。カルシウムが高い点から石灰系の土壌であることも予想されます。

皆野・長瀬系



これらの湧水の共通点は硬度がやや高く、マグネシウムとカリウムの含有量が比較的高いことです。